

2019年10月2日

**電通グループ、アジア太平洋地域を代表する広告賞「スパイクス アジア 2019」で、
部門最高賞のグランプリ 3つを含む計 49 の賞を受賞**

9月25日から27日、シンガポールで開催されたアジア太平洋地域を代表する広告賞「スパイクス アジア 2019」(Spikes Asia 2019)※¹において、電通グループは14部門で計49の賞(グランプリ3、ゴールド9※²、シルバー13、ブロンズ24)を受賞しました。電通がデジタルクラフト部門とラジオ&オーディオ部門、電通ウェブチャットニー(インド・バンガロール市)が新設されたクリエイティブeコマース部門の最高賞であるグランプリに輝きました。

この結果、電通グループはクリエイティブエージェンシー・ネットワーク全体を表彰するNetwork of the Yearの第2位となり、単独のエージェンシーを表彰するAgency of the Yearにおいても電通は2位(日本の広告会社では最高位)に選ばれました。

また、同期間に開催されたYoung Spikes(ヤングスパイクス:現地で出された課題に対して、若手クリエイターが限られた時間内でソリューションやアイデアを競う大会)では、Merdeka LHS(マレーシア・クアラルンプール市)がデジタル部門で優勝、BWM 電通(豪州・シドニー市)が同部門で2位、電通がインテグレート部門で3位※³になりました。

グランプリ受賞シーン



(デジタルクラフト部門)



(ラジオ&オーディオ部門)



(クリエイティブeコマース部門)

当社グループの各部門における受賞状況は以下のとおりです（数字は受賞数）。

| 部門名 | 各賞の数 |
|-------------------------|---------------------|
| ブランド・エクスペリエンス&アクティベーション | ゴールド2、シルバー2、ブロンズ6 |
| クリエイティブeコマース | グランプリ、クリエイティブeコマース1 |
| デザイン | シルバー1、ブロンズ4 |
| デジタル | ゴールド1、シルバー1、ブロンズ1 |
| デジタルクラフト | グランプリ、ブロンズ2 |
| ダイレクト | シルバー3 |
| エンターテインメント | ゴールド2、ブロンズ1 |
| フィルム | ゴールド1、シルバー1、ブロンズ1 |
| フィルムクラフト | ブロンズ1 |
| メディア | ゴールド1、シルバー1、ブロンズ4 |
| モバイル | シルバー2 |
| PR | ゴールド1、シルバー1、ブロンズ2 |
| プリント&アウトドアクラフト | シルバー1、ブロンズ2 |
| ラジオ&オーディオ | グランプリ |

なお、当社グループから10人のクリエイターが審査員に選ばれ、各部門の作品審査に携わったほか、期間中に4つのセミナーと、2つのトレーニング・プログラム（アカデミー）を実施するなど、グループとして高いプレゼンスを示しました。

以 上

※1 スパイクス アジアは、アジア太平洋地域（APAC）における高いクリエイティビティを讃えることを目的に、毎年9月にシンガポールで開催されるAPAC最大級の広告コミュニケーションフェスティバルです。応募作品はAPACで公開されていることが条件で、今年は全22部門に3,945作品のエントリーがありました。

<https://www.spikes.asia/>

※2 クリエイティブeコマースはゴールド相当

※3 博報堂との合同チーム